P3AM-1372-02

ETERNUS

ETERNUS SX300S

ディスクアレイ

ディスクドライブ

取扱説明書

FUJITSU

はじめに

このたびは、ETERNUS SX300S ディスクアレイ用 ディスクドライブ（以下本製品）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品は、Serial ATA インターフェースを持つディスクドライブで、ETERNUS SX300S に搭載できます。

本書は、本製品の取り扱いの基本的なことがらについて説明しています。
ご使用になる前に本書および本体装置に添付の取扱説明書をよくお読みになり、正しい取り扱いをされますようお願いいたします。また、本書は本製品の使用中いつでも参照できるよう、大切に保管してください。

2006 年 3 月

SANtricity は、Engenio Information Technologies, Inc. の登録商標です。
その他一般に、会社名、製品名、サービス名は、各社の商標または登録商標です。

All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 2006

All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 2006

警告表示について

本書では、使用者および周囲の方の身体や財産に損害を与えないための警告表示をしています。警告表示は、警告レベルの記号と警告文から構成しています。以下に、警告表示の記号とその意味を説明します。

⚠警告　この記号は、正しく使用しない場合、人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示しています。

⚠注意　この記号は、正しく使用しない場合、軽傷、または中程度の傷害を負うことがあり得ることと、本製品自身またはその他の使用者などの財産に、損害が生じる危険性があることを示しています。

重要　この記号は、お使いになる際の重要な注意点が書いてあります。

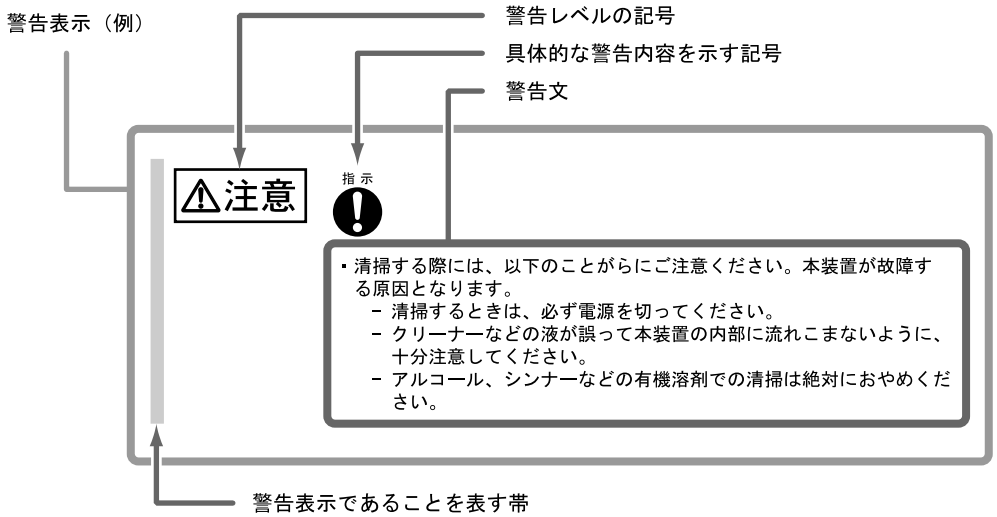
また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使用しています。

△で示した記号は、警告・注意を促す内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容（左図の場合は感電注意）が示されています。

⃠で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容（左図の場合は分解禁止）が示されています。

●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容（左図の場合は指示に従う）が示されています。

警告レベルの記号の横に警告文が続きます。警告文は、通常の記述と区別するため、行の左側に帯を記述しています。表示例を以下に示します。



All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 2006

目次

第 1 章　梱包物.....1
第 2 章　安全上のご注意 2
第 3 章　本製品の取り付け.....6
第 4 章　仕様 10

All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 2006

All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 2006

第 1 章

梱包物

以下に示す梱包物一覧に従って、納品物に漏れがないかを確認してください。
万一、欠品などがありましたら担当営業員までご連絡ください。

■ 400GB/7.2krpm ニアライン SATA ディスク

● SX3BS7D4N, SX3-S7D4N

梱包物	数量	備考
400GB ディスクドライブ	7	7,200rpm
取扱説明書	1	本書
ダストカバー引き抜き工具	1	SX3-S7D4N のみ添付
リストストラップ	1	SX3-S7D4N のみ添付

● SX3BSED4N

梱包物	数量	備考
400GB ディスクドライブ	14	7,200rpm
取扱説明書	1	本書

All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 2006

第 2 章
安全上のご注意

本製品を使用する前に、本書および本体装置に添付されている取扱説明書に記載されている「安全上のご注意」をよく読み、理解した上で使用してください。

■ 万一、異常が発生したとき

⚠警告

プラグ

本製品から過熱・異臭・発煙・異常音・異常振動が発生した場合は、本体装置の電源を切断してから、分電盤の AC 電源を切断後、担当営業員または担当保守員までご連絡ください。

■ 本製品の取り扱いについて

⚠警告

感電

本製品を取り扱うときは、必ず本体装置または本製品に添付のリストストラップを着用してください。リストストラップは作業が終わるまで取り外さないでください。

禁止

- 本製品は指定した本体装置以外には取り付けないでください。故障・発火・感電の原因となります。
- 本製品を取り付けるときは、内部のケーブル類や装置を傷つけたり、加工したりしないでください。故障・発火・感電の恐れがあります。

分解

本製品を分解したり、改造したりしないでください。発火・感電の原因となります。

水気

本製品に水をかけないでください。故障・発火・感電の原因となります。

All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 2006

⚠警告

警告

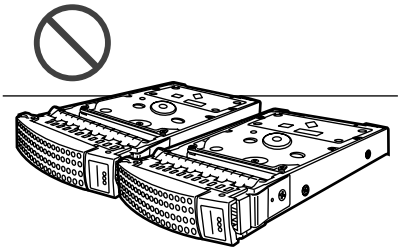
取り外したカバーは、小さなお子様が誤って飲むことがないように、小さなお子様の手の届かないところに置いてください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。

⚠注意

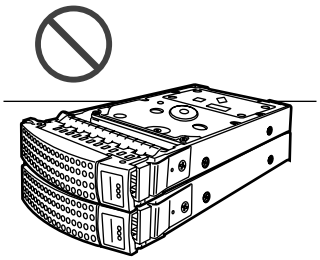
指示

- 本書で説明している以外の取り付けや分解を行った場合は、保証の対象外となります。

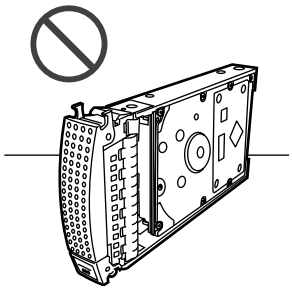
- 机上などに置く場合は、以下の点に注意してください。
  - 本製品の底面が完全に机上に接するまで、落としたり、倒したりしないでください。
  - 直接、金属質のものの上に置かないでください。
  - 本製品同士を接近した状態で置かないでください。



  - 本製品を積み重ねて置かないでください。



  - 縦向きに置かないでください。



All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 2006

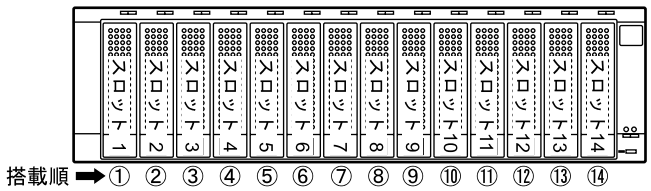
⚠注意

指示

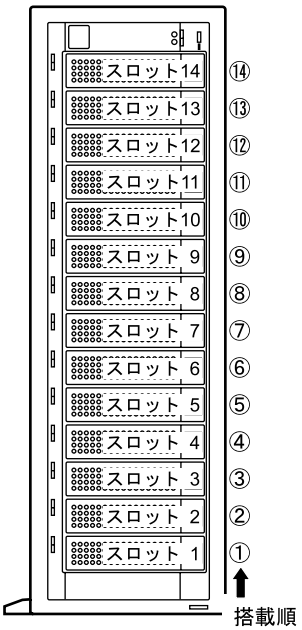
- 本製品は､必ず本体装置の電源が投入されている状態で１台ずつ増設してください。本体装置の電源が切断されている状態で増設しないでください。

- 本製品は、本体装置のスロット１側から順につめて搭載してください。

■ ラックマウント



■ ペディスタル



禁止

- 本製品を取り扱うときは、コネクター部およびプリント板の部品搭載面に手を触れないでください。また、基板表面や半田づけの部分に触れないように、金具の部分や、基板の縁を持つようにしてください。

All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 2006

⚠注意

禁止

- 本製品は乱暴に取り扱わないでください。内部のデータが破壊されることがあります。
  - 落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
  - 本製品同士をぶつけたり、他のものにぶつけたりしないでください。
  - 金属質のものを接触させないでください。

- 本製品の上に物を置かないでください。

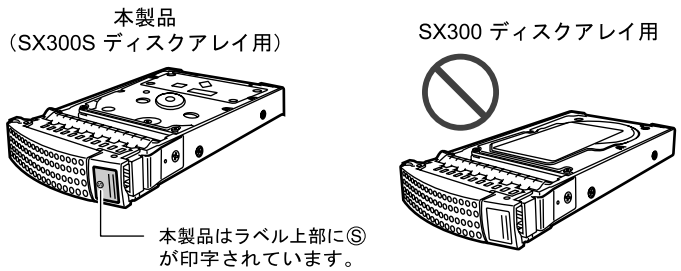
- 本製品の近くで携帯電話を使用しないでください。誤動作の原因となります。

- 以下の場所での使用および保管は避けてください。
  - 磁石のそばや強い磁界を発生する場所
  - 発熱器具のそばや直射日光のあたる場所
  - 極端に温度／湿度変化の激しい場所
  - 湿気やほこりの多い場所
  - 衝撃や振動が加わる場所

- すでに搭載されているディスクドライブを、別のスロットに移動しないでください。

- 他の装置で使用していたディスクドライブを搭載しないでください。

- 本製品は、ETERNUS SX300S ディスクアレイ用です。
  ETERNUS SX300 ディスクアレイには搭載しないでください。



All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 2006

第 3 章
本製品の取り付け

本製品の取り付け方法について説明します。

- 本体装置のお買い上げの時期によっては、取扱説明書に記載されているディスクドライブの品名が異なりますが、同様の手順で行ってください。
- 本製品を使用する前に、関連するマニュアルを参照して、必要な設定を行ってください。
- 万一の故障に備えて、重要なデータについては定期的にバックアップを行ってください。

■ 取り付け手順

以下の手順で本製品を取り付けます。

1 本製品に欠品がないか確認します。

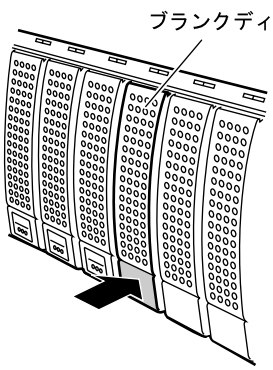
2 SANtricity® の Array Management Window (AMW) の [Physical] ビューで、本体装置内のすべての部品が正常であることを確認します。

3 本体装置または本製品に添付のリストストラップを着用します。
着用方法は、本体装置の取扱説明書を参照してください。

4 サーバからの I/O 動作をすべて停止します。

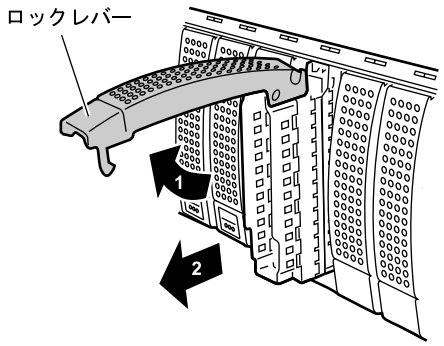
5 ブランクディスクを取り外します。

1 下部を押してロックを解除します。

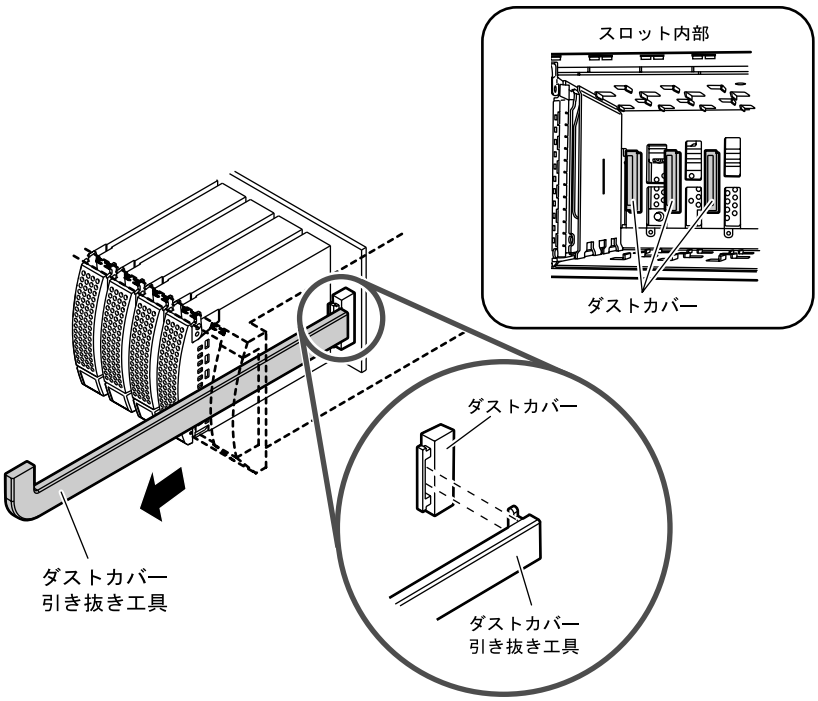


All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 2006

2 ロックレバーを矢印方向に上げた状態で、スロットから抜きとります。

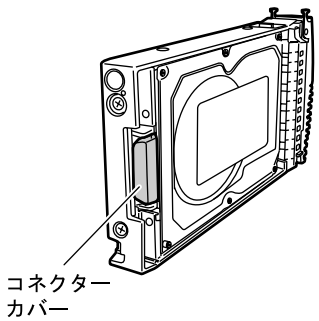


6 本製品に添付のダストカバー引き抜き工具を使用して、スロット内部のダストカバーを取り外します。



7 ディスクドライブを取り付けます。

1 ディスクドライブのコネクターカバーを取り外します。



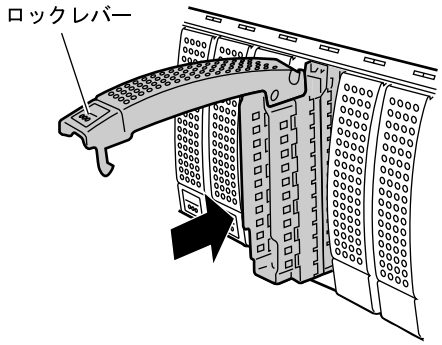
All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 2006

2 ディスクドライブのロックレバーを上に上げた状態で、所定のスロットにディスクドライブを挿入します。

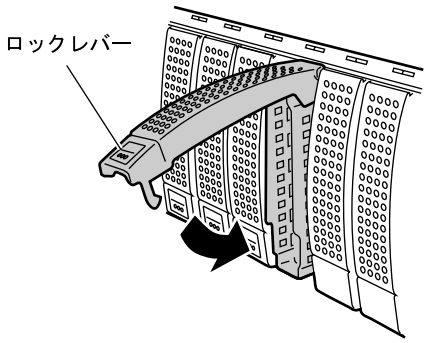
⚠注意

指示

ディスクドライブは、必ず下部に手を添えた状態でスロットに挿入してください。



3 ディスクドライブを奥までしっかりと押し込んで、ロックレバーの上部がスロット内に収まったことを確認してから、ロックレバーを「カチッ」と音がするまで矢印方向へ押します。



8 増設したディスクドライブのドライブ LED が緑色に点灯（約 30 秒）、ドライブ異常 LED が消灯していることを確認します。

9 SANtricity® の Array Management Window (AMW) の [Physical] ビューで、増設したディスクドライブの状態が正常（Optimal）になっていることを確認します。また、その他のすべての部品が正常であることを確認します。

10 さらにディスクドライブを増設する場合は、手順 5 ~ 手順 9 の作業を繰り返します。

11 リストストラップを取り外します。

12 必要に応じて、SANtricity® でボリューム構成の設定などを行います。

設定方法は、『ETERNUS SX300, SX300S SANtricity® ユーザーガイド 概要編』および『ETERNUS SX300, SX300S SANtricity® ユーザーガイド Array Management Window 編』を参照してください。

All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 2006

重要	取り外したブランクディスク、コネクターカバー、およびダストカバーは、紛失しないよう大切に保管してください。

All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 2006

第 4 章

仕様

■ 400GB/7.2krpm ニアライン SATA ディスク

型名 *1	SX3BS7D4N, SX3-S7D4N, SX3BSED4N
インターフェース	Serial ATA
記憶媒体	3.5 インチ ハードディスク
記憶容量 *2	400GB
最大データ転送速度	150MB/s
回転数	7,200rpm
外形寸法（W × D × H）	119.5 × 224 × 31.5（mm）
質量	1.1kg

*1: 仕様は ディスクドライブ 1 台あたりで記載しています。

*2: 本容量は、1GB=1,000^{3}Byte として計算した数値です。

All Rights Reserved, Copyright© 富士通株式会社 2006

ETERNUS SX300S ディスクアレイ
ディスクドライブ 取扱説明書

P3AM-1372-02

発行日 2006 年 3 月
発行責任 富士通株式会社
Printed in Japan

● 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
● 本書の内容は、細心の注意を払って制作致しましたが、本書中の誤字、情報の抜け、本書情報の使用に起因する運用結果に関しましては、責任を負いかねますので予めご了承願います。
● 本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
● 無断転載を禁じます。
● 落丁、乱丁本はお取り替え致します。